

地区広報

# はづ

No.28

羽津地区市民センター  
羽津地区社会福祉協議会

平成6年10月25日



防災は日ごろの

訓練心がけ

9月1日 四日市市民総ぐるみ防災訓練 羽津中学周辺にて

羽津地区人口 総数 14,857人 男 7,586人 女 7,271人 世帯数 5,186世帯 (H. 6. 9末現在)

# 市長を囲む

# 地区交流懇談会

## 開催

住みよい羽津をめざして

平成六年度地区交流懇談会が、八月二十三日、羽津地区市民センターにおいて開催されました。

市側から加藤市長、加藤助役ほか関係部課長、地区側から各町自治会会长、関係団体役員、地域社会づくり推進委員が出席し、意見交換がされました。

本年度は、次の三項目を中心、日ごろ当地区で直面する問題や、将来予想される問題について、それぞれ提言や意見発表がありました。

### (一)ドーム型スポーツ施設の建設に伴う交通問題について

建設予定の霞ヶ浦緑地の国道23号線西側には、四日市駅貨物ヤードの移転計画もうわさされ、その上、競輪開催における交通混雑など、現在においても問題であります。将来、更に深刻な状態が予想される。特に、国道とJR線が並行している関係上、JR踏切の交通事故マヒが起きているし、JRの列車増加に伴い益々深刻化すると思われています。

四日市駅周辺の邪魔物が移転される恐れがあり、もとと人にやさしい環境とまちづくりの方向で考えて欲しい。

### (二)官民境界について

官民境界査定に関して、とかく問題を持ち込まれるケースが多くなっているので、土木委員、自治

- (1) 小・中学校PTAからの提言要望  
 (2) 羽津中学校の「特色ある学校」



みつけよう！ はづのすばらしさ

クイズとウォーキングで楽しむ

ウォークラリーはづ

12月4日(日)予定

づくりの一つとしての「彫刻の森」に全面的バックアップを頂きたい。

郷土の歴史、伝承遊びなどの学習を授業に取り入れて行けば、素晴らしいことではないかと思う。

(3) 郡小・中学校を対象とした姉妹都市との交流会を開催して欲しい。

(4) 安全対策

一、交通量の増加に伴い、低学年の事故が増えている。道路側溝の整備などを図って、安全通行帯を確保していただきたい。

一、垂坂山の防空壕跡の危険箇所を指導して措置願いたい。

一、痴漢については、地域ぐるみでの迅速な情報周知が必要であり、パトロールの強化などの対策を検討すべきである。

一、子供達がおもいっきり遊べる安全な場所を推薦提供して欲しい。

— 地域社会づくり事業 —

みつけよう！ はづのすばらしさ  
 クイズとウォーキングで楽しむ  
 ウォークラリーはづ  
 12月4日(日)予定





かわります

明るい選挙推進協議会

す。

す。有権者の関心は高まりまし

でしようか？

正して、より一層の活動が出来

名体制で活動をしてしまって、  
また推協と別組織で「明るい  
選挙友の会」が有り、現在三十  
七名の会員の方に活動をしてい  
ただいています。

「明るく正しい選挙」を心掛ける  
ようPR致しました。

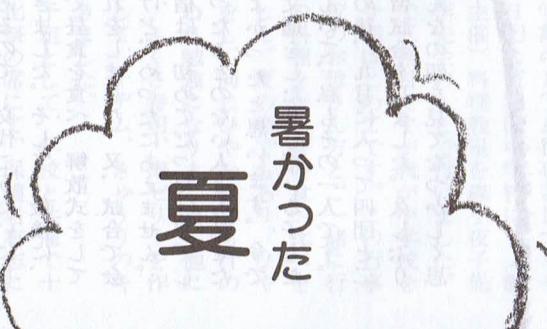
今後の活動として、特に若年層や女性など広く住民に参加していただく機会を作り、講師・助言者を招いて勉強会を開くなど、地区独自の活動をして行きたいと思っています。

今後共地区皆様のご理解とご協力をお願ひ致します。



## —盆踊り—

話



みえたよ土星！



— 星空觀察会 —



## 中学生と協力 炊き出し訓練

今年の四日市市防災訓練は、羽津地区が主会場となり、婦人会も一同大張り切りでした。羽津中学の女生徒と協力して、ハイゼックスを使用した非常食作りに頑張りました。熱湯で三〇分煮ることで一週間以上も安心して食べられることを話すと、女生徒もビックリ。女生徒との楽しい交流の場でもありました。



A black and white photograph showing a group of people, including a man in a hard hat and safety glasses, standing outdoors near some industrial structures.

ま  
ち  
の

婦人會

祝敬老

九六七名

の手元に届いているものと思いま  
す。

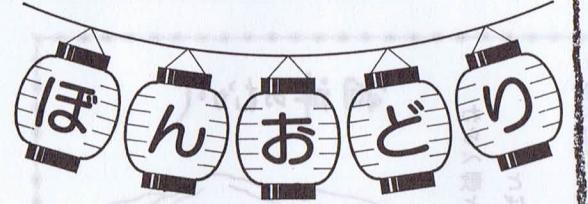
以上のお年寄りが全人口の十四パーセントに達する超高齢化社会の時代になりました。この長寿社会を、明るく活力に満ちた、そして生きがいを持つて健康で安心して暮らすことができるよう努力していくかなければなりません。これからも、一人ひとりが地域活動などに積極的に参加して、生きがいのある健康づくりに取り組まれるとともに、毎年にわたり培つた知識と経験、技術を活かして活躍してほしいと思います。

なお、敬老行事に関しご意見や要望のある方は、ご遠慮なく地区市民センターまでお寄せ下さい。これらのご意見を参考に、来年以降の敬老行事を計画していくたいと思います。

# 羽津地区長寿番付

(西)

司	司	司	司	司	司	前頭	横綱	大関	横綱	大関	横綱
松永兵太郎	木下 清吉	岡本 一男	市川金次郎	鈴木惣五郎	清水 太吉	前頭	味香 啓次	島田 政吉	大関	森 里し	坂 くら
91	91	91	92	92	94	95	95	95	96	95	96
鷲町	山手町	羽津山町	南いかるが町	羽津山町	別名一丁目	別名二丁目	別名三丁目	そのままで	森井まさゑ	佐藤 志ゆ	別名四丁目
					伊藤 弥一	伊藤 廣一	大宮町	城山町	羽津山町	鷲町	別名二丁目
					富士町	別名四丁目		羽津町		鷲町	別名四丁目
								城山町			



今年は、昨年  
とは打って変わ  
り晴天に恵まれ  
て、八月十四  
十五日の両日、  
恒例の納涼盆踊  
り大会が羽津小  
学校グラウンド  
で開催されまし  
た。

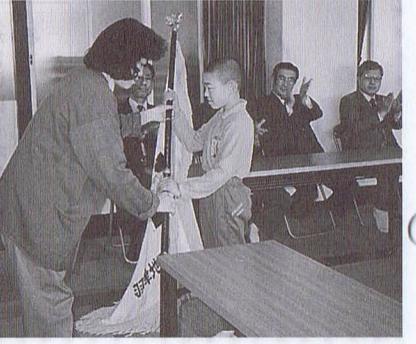
景品には、一等テレビ、二等自転車のほか、全部で四百個以上もの豪華賞品を用意しました。いざゲームを始めるに、これだけ用意した景品が、「あつ」というまに全てなくなる盛況振りでした。

二日目の盆踊り大会は、やぐらの周りに二重、三重にもなる輪ができました。ちなみに、二日間の盆踊り大会の参加者数は、八百人以上に上り

# 羽津中学へ どうぞ

## 羽津中学校PTA

國式の時、旗を受け取り、「絶対に事故のないよう、みんなと協力し合って団体登校で生きるようがんばろう。」とあらためて思いました。



交通少年團

羽津小六年 森拓也

四年生の時、登校班に高学年の人が一人しかいなかつたので、ばくが副班長になり横断旗を持つて、みんなと登校しました。この時は、なんとなくこわいような、うまく出来るか不安でした。でも、六年生の人がいたから、事故もなく一年間できました。

五年生で班長をつとめた時、横断旗をきちんと出していないのに、一年生の子が走りだしたことがあります。横断しようとしているのに、車が止まってくれなくて、走りぬけていつて、あぶないこともありました。

対に事故のないよう、みんな  
と協力し合って集団登校で  
きるようがんばろう。』  
とあらためて  
思いました。

転車のほか、全部で四百個以上もの豪華賞品を用意しました。  
いざゲームを始めるとな、これだけ用意した景品があつというまに全てなくなる盛況振りでした。  
二日目の盆踊り大会は、やぐらの周りに二重、三重にもなる輪ができました。  
ちなみに、二日間の盆踊り大会の参加者数は、八百人以上に上り

は、それぞれの学校が一曲ずつで、二校共通の曲を一曲、計三曲を披露する予定で、只今特訓中です。

同じく文化祭の午後の部には、今年初めて「劇団四日市」の方々によります「天満のとどやん」を公演して頂きます。「劇団四日市」は



故 森けんろう氏が昭和三十六年に  
に結成し、地域に根ざした題材を  
取り上げ、県内を中心に活動され  
てきた劇団です。

主な作品として十五周年に「職  
中派」、二十周年「灯明台」、二十五  
周年「リットルの涙」、三十周年  
年「望み遙けし生糸の道」があげ  
られます。

その後も数多くの創作劇を公演され  
されてきました。

皆様も是非、十一月一日には、  
羽津中学校へ足をお運び下さい。



# ドッヂボールの 感動

羽津北小六年

夏休み前からドッジボールの練習が始まつた。最初は「いやだなー」と思つた。でも、皆がすることは、自分もしなければならないし、決められたことは、守らなければならぬと思い仕方なしに参加した。でも、毎日練習に参加しているうちに、だんだん楽しくなり、実力もついてきた。最初はこわかつたスピードのある球も受けられるようになつた。遠くまで投げられなかつたのにだんだん遠くまで届くようになりうれしかつた。でも、当たられると涙が出るほど悔しかつた。

少しでも上手になりたい  
し、お母さんが「生懸命が  
んばる気持ちが大事なの  
よ。」と言うので、ぼくはう  
れしいことや、つらいこと  
がいっぱいあつたけれどが  
んばった。友達のお母  
さん達が「良則君がん  
ばっているね。」と声  
援を送ってくれた。

四団合同合宿

羽津小6年 高木愛真 い  
私達、羽津バ  
レー・ボールチー  
ムは、七月六  
日・七日に、八  
郷・コスマス・  
八郷西男子と一緒に、水沢少年  
自然の家で、合  
同合宿をしまし  
た。

翌朝になると、朝ごはんのあと、練習試合をしました。四チームもあるので、交代ごうたいにしていきました。そして、最後に、全員で昼食を食べ、解散式をしてお別れをしました。又、試合で会えるけど、めったにあえません。

合宿は、初めてだったけど、しゃべったことのない人とも話せたし、よかつたと思います。今では、文通をしたりしている子もたくさんいて、私もその一人です。

その後、九月に入つて四団と二

夜になると、みんなで、こわい話をしたり、トランプをして少しおそくまで起きていたので、大人の人やかんとくに、おこられてしまいました。それでも、人の寝顔を見たり、話をしたりして遊んでいました。

男子以外、三田混合の班で部屋を決め、夕飯のカレーを作つたり、お風呂へはいつたりしました。

九月十一日は北勢大会で、内部男子に一勝したあと、ライオンカップで県代表になつた四郷チームと当たりました。四郷はさすがに強く、一セット目は二点しかとれませんでしたが、二セット目は、六点まで先行して敗れました。けれど強いチーム相手に試合に集中でき、私達六年生が三人だけのチームとしては全員がもえ、とてもよいゲームをしたと思います。

この後もこの経験を生かして、十月三日のうすい杯、秋のリーグ戦、県小学生大会予選にベスト四に入るようがんばります。

またそれまでに楠チーム、鈴鹿の玉垣チームと練習試合をする予定です。



# 四团合同合宿

羽津小6年 高木愛真以

まちにまつた「まつりはく」へいく日になりました。はやおきして、みんなで電車にのりました。みんな、ねむそうでした。

バスにのりかえ、かいじょうにつき、しゃしんをとつたあと、じゆうこうどうになりました。わたしは、「JRのみりょくはつけん」を見ました。「電車がなかつたとき、人が人をかごにのせた。『電車がこんでいた』と、おかあさんからきいてびっくりしました。もうすぐJRリニアで、とうきょうから大きまで一時間でつくときいて、ま

であそびましたが、こおりのゾーンが、いちばんおもしろかった。

「セーラームーンS」のショーや園地であそびましたが、じかんがなくなり、わてておばあちゃんにおみやげをかつてもらいました。

たのしかつたまつりはくにこんどはゆっくら



